

2025年4月8日

各位

長野県信用組合

個人情報漏えいに関するお詫びとお知らせ

今般、当組合がキャッシュカードの発行を委託する外部委託業者において、当組合の許諾を得ることなく、当組合のカード発行データを第三者に貸与(無許可情報流出)したことが発覚し、さらに当該情報取得業者がシステムへの不正アクセスを受けたことにより個人情報流出事案が発生したことが判明しました。

お客様には多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますこと誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。本件の経緯および今後の対応について下記のとおりご報告いたします。

記

1. 経緯

2024年1月、外部委託業者である中外印刷株式会社がカード発行システムの更新・導入にあたり、同社のシステム全般を請け負うオリオンシステム株式会社に対して当組合のカード発行データを無断で貸与しておりました。

2025年3月20日、情報取得業者となるオリオンシステム株式会社のサーバとパソコンが第三者による不正アクセスにより、内部データが暗号化され、内部情報が外部に転送される被害が発生しました。オリオンシステム株式会社では侵入が疑われるサーバをネットワークから遮断して調査を開始しました。

4月3日、中外印刷株式会社を通じて当組合に対し、個人情報漏えいの可能性がある旨の第一報がありました。漏えいした個人情報は特定されており、現時点で当該データが悪用された事実は確認されておりません。

2. 外部流出の可能性のある情報

(1) 個人情報の項目

- ア. 住所
 - イ. 氏名
 - ウ. 郵便番号
 - エ. 支店コード、科目コード、口座番号
- ※暗証番号は含まれておりません。

(2) 対象顧客数

50名

3. 今後の対応

本件については調査を継続中ですが、事故発生を厳粛に受け止め、委託先及び再委託先の管理を含め、より一層の管理体制の強化に努めるとともに、不正アクセス等の犯罪行為には厳正に対処してまいります。

なお、不正アクセスに伴う情報流出の調査結果等につきましては、改めてお知らせいたします。

4. 問い合わせ先

本件については以下担当窓口までお問合せいただきますようお願い申し上げます。

【長野県信用組合 事務部】

026-291-7486(平日9:00～17:00)

以上